

# みんなで楽しむ♪ ネイチャーマジック

内アフリカなど、何もないところでも、葉っぱや棒きれでマジックができます。  
見に来る子どもたちにはっぱを切ってもらうなど、だれにでもできるマジックを  
一緒に覚えて、楽しいひと時を過ごしましょう。



## 出演

■マジシャン  
菅原英基  
—Eiki Sugawara—

■お相手:女優  
根岸季衣  
—Touhie Negishi—

# 8/11 祝

14:30 16:30 2回公演

子供の夢を育む施設こむこむ  
3Fリハーサルスタジオ

(福島駅東口より右手徒歩3分)

住所: 福島県福島市皐稲町1番1号  
TEL: 024-524-3131

参加費: 無料

## ごむごむ地図



# 出演



マジシャン: 桜井丈一 Eiji Sugawara



## プロフィール

マジシャンとして、2002年からエレクトロニカル・マジックを幅広く使用する  
日本初のホール・マジシャン。  
ファン・イベント・ノース・アートフェスティバル等で特技として公演。  
ミュージカル・ショーマジック、スマートマジックを含むパフォーマンスを行なう  
多くの実績がある。



お相手: 女優 須井幸子 Terrie Nagai



## プロフィール

映画監督として「スリル・スリル・ホーリー」、「おじさんと女優」、「恋するおじさん」等の  
脚本・監督を務めた。『スリル・スリル・ホーリー』は第3回東京国際映画祭長編競争部門  
審査員特別賞受賞。『恋するおじさん』は第3回東京国際映画祭長編競争部門  
審査員特別賞受賞。『おじさんと女優』は第3回東京国際映画祭長編競争部門  
審査員特別賞受賞。



## 福島っ子・ドラマのひろば プロジェクト

2011年3月11日、大きな津波が東日本を襲いました。

それから何十億もの子どもたちが亡きました。大半はアフリカの貧困を十分に理解せなかつた結果、自分をはじめ、毎日仕事の女性さん、お母さんから亡がりました。  
3・11の翌年の「お母さんたちの会」にて、「子どもたちは死んでくれない」との誓いで「安心して、娘たちと一緒に育てたい」と誓った子たちの  
約半数が亡くなっています。また亡くなってしまった子たちの親は、人々とともに活動しています。日々、心に残される絆を企画を続けています。

これまでの活動

- 2014年夏 こどもの命を守る会・人間祭(神戸)
- 2015年夏 こどもを守る世界(神戸市)
- 2015年春 フル・マイドでみんなから守っておもしろい★の実験
- 2017年夏 おひさまプロジェクト(兵庫県)
- 成功し、ソーシャル・ワーカーの第一歩がクリア。マイクロバッヂが付いている。



## 子どもの話を聞くときは

（兵庫県教育委員会 舟橋マニ（ノル）に基づいて）

子ども声を聞くときは、教えてもらう気持ちですね。  
一生懸命、耳傾けて、教えてもらう、子どもの世界。  
子どもの世界の扉はね、内側からしか開かないの。  
信じるおとなに向かってね。



## チーム「子どもの話を聞くときは」って？

3・11があって、私たちは、自分たちにできることを必死に探していました。

そこで土井幸美（教員）が出会ったのが、阪神・淡路大震災の経験から作成された「兵庫県教育委員会防災マニュアル」でした。

このマニュアルの中に「子どもの話を聞くときは」という項目があり、不安の中にいる子どもたちに現場で関わる大人への大切なメッセージだと感じ、この内容を多くの人々に広めたいと考えました。

防災マニュアルは、篠原久美子（脚本家）が人々の心に響きやすい語にして、根岸季衣（俳優）が朗読。

そして、「子どもの話を聞くときは」（兵庫県教育委員会防災マニュアルに基づいて）ができあがりました。これが、チーム「子どもの話を聞くときは」の始まりでした。

[https://www.youtube.com/watch?v=jvC\\_VwKm8wc](https://www.youtube.com/watch?v=jvC_VwKm8wc)



■震災直後は被災地のラジオで流していたこともありました。2012年からは募金活動を行ってきました。私たちの企画に賛同してくださり、寄付金がどんどんと集まって、2014年、いよいよ福島市での人形劇から活動をスタートしたのです。

今後も、福島で！親子で楽しむ時間を作りながら活動を続けていきたいと考えています。ぜひ、ご理解とご協力をお願いいたします。

2011年4月に安佐南区に引っ越しました。  
10年前までは、あまりないと思っていました。  
あれだけ、必要なものを持つ  
月一回以上もっていた生活でした。  
引退後は、月一回以上もがんば  
その生活を守るために使つ  
ています。



笹原久美子（しのはらくみこ）  
東京都、神奈川で育つ。  
2009年トトワカラード劇場元北野坂西ノマード。  
2013年秋からアーティスト横山千葉監修。  
舞台や劇場を中心に、特にCDリリースを多く行なっている。

長子、反対の娘の子ともともじゅくはんに嫁げた。  
結婚は、「あこえたことはあるが、勿忘に  
しめつの夫を守り、子供たちが安全で安心  
できるように頑張る。『パンチナ子とおひさま』  
を立ち読みされ、パンチナ・ガガガ版のうつ  
学年でセラモンテ・アズミをやって、パンチナ版の  
パンチ・メタタ」。第三子  
『ヨ・ダ・パンチナガガガ』  
『モード・パンチナガガガ』や  
『仮面を脱ぐ』『風船・上昇  
を説く』で注目されている。



土井幸美（ひいさちみ

音楽のあうおき人と同じ  
音楽学校卒業。  
月の連れてよく田舎の  
活動を現行で活動している。



稲岸季衣（いながたきい

舞台で、多くの子たち。  
この子の姿を守るために、  
ソレナス、ゆっくり、長い時間でかけ  
ながら、他の色表現していきたい  
といいます。

■カンパ振込先：城南信用金庫 横浜支店（店番063）普通口座番号301963 ドイユキミ

■お問い合わせ先：dolihuuu727@cloud.com ■電話・FAX 045-311-3772